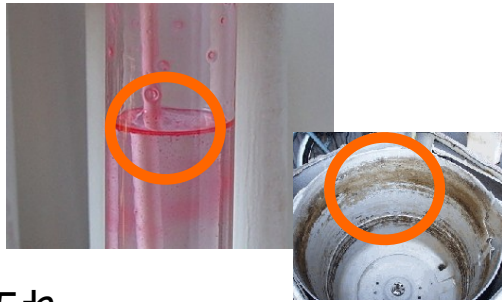


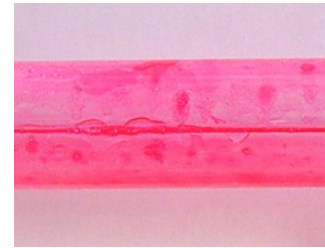
1



洗濯機の汚れ

軟膏は水よりも軽いので洗濯機の水面の上に蓄積します。脱水時に洗濯槽の穴から外に出て外筒に溜まってきます。目に見えなくても洗濯機の中に溜まります。ワセリンカット洗剤を洗濯機に入れて、お洗濯を続けると徐々に取り除かれます。但し、ワセリンが100%分解していないと逆効果です。

2

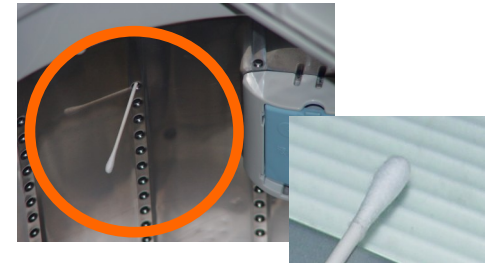


排水管の汚れ

洗濯機同様に軟膏は水よりも軽いので水流面の上に蓄積します。これにゴミが絡むと配管詰まりの恐れがあります。ワセリンカット洗剤を洗濯機に入れて、お洗濯を続けると徐々に取り除かれます。

※排水管はワセリンクリーナー1回での除去は困難です。

3



綿棒で汚れをチェックしよう！！

チェックする箇所は、内筒の穴の最上部です。

- ①水面より上の箇所ですから綿棒を斜め上に差し込みます。
- ②綿棒を外筒に当てながら内筒をゆっくり半回転します。
- ③綿棒の頭に少しでも汚れがあったら洗浄してください。

4



12時間洗浄コース

最短で6時間から12時間の時間をかけてください。特に汚れが多い場合は24時洗浄、途中で洗濯機を回すと効果的です。朝9時から夜9時や夜9時から朝9時など洗濯機を使わない時間帯で出来るだけ長い洗浄が効果的です。

注意

軟膏は最も落ち難いものですからお湯は60度で開始します。最低でも40度以上のお湯で洗浄開始して下さい。

5

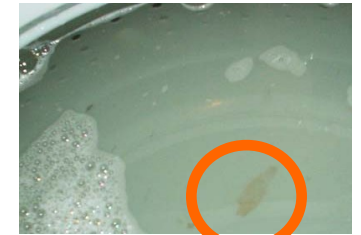


使い方

- ①洗濯機に**2つの粉末を一緒**に入れます。
- ②40度～60度のお湯を必ず最高水量まで入れます。
- ③フェースタオルなど2～3枚入れて10分以上回します。
- ④一時停止又は電源を切って半日そのままにします。
- ⑤排水して洗濯で10分以上回して排水して完了です。

注意：電源OFFで排水される場合は一時停止にしてください。
洗濯機の洗濯槽洗浄コースでは時間が短いので手動で長くしてください。

6



汚れが出てくる場合は？

汚れ具合では1回で取れない場合もあります。写真のように洗濯中に汚れが出て来る時があります。徐々に無くなりますが続けて出てくる場合は、もう一度洗濯槽を洗浄してください。この場合は市販品やカビ取りパイオなどで除去出来る場合があります。

※連続3回洗浄が理想的です。